

青森市高齢者福祉・介護保険事業計画 第7期計画（平成30年度～平成32年度）の目標とする指標 対照表

【変更前】
（事前照会をした資料A）

<第1章>健康づくりと介護予防の強化

第1節 健康寿命の延伸

主な取組：1 市民総ぐるみの健康づくり運動の推進 2 身体活動・運動習慣づくりの推進 3 栄養・食生活の改善意識の向上
4 こころの健康づくりの充実

No.	目標とする指標とその説明	基準値	目標値	変更有	
1	健康講座等健康教育総参加者数 医師、保健師、栄養士等が開催する健康講座等に 参加した総人数	19,302人 (平成28年度)	27,000人	○	
2	運動習慣がある市民の割合	1回30分以上の運動を週2回以上実施している市民 の割合	38.7% (平成27年度)	48.7%	
3	メタボリックシンドロームの該当 者及び予備群の割合	メタボリックシンドロームの該当者及び予備群の割 合	29.6% (平成27年度)	20.7%	
4	自殺者の割合	人口10万人あたりの自殺による死亡率	15.8% (平成28年)	15.8%	○

第2節 介護予防・重度化防止の推進

主な取組：1 住民主体の介護予防活動の推進 2 多様な介護予防の場の提供 3 重度化防止の推進

No.	目標とする指標とその説明	基準値	目標値	変更有	
1	地域でロコモ予防体操に取り組む 高齢者数	ロコモ予防体操に取り組んだ高齢者として地域包括 支援センター等が把握した延べ高齢者数	平成29年度からの実施で あるため、実施結果を もって現状値を設定しま す。	9,300人	○
2	つどいの場を開催している地区社 会福祉協議会数	こころの縁側づくり事業でつどいの場を開催してい る地区社会福祉協議会数	25地区 (平成28年度)	38地区	○
3	地域ケア個別会議開催回数	個別ケースの検討のために地域包括支援センターが 開催する多職種による会議の開催回数	103回 (平成28年度)	111回	○

第3節 自立した日常生活の支援

主な取組：1 外出手段の確保 2 生きがいつくりの充実 3 高齢者の就業促進 4 多様な生活支援サービスの提供

No.	目標とする指標とその説明	基準値	目標値	変更有	
1	高齢者福祉乗車証交付者数	高齢者福祉乗車証を所持している高齢者数	35,764人 (平成28年度)	37,496人	
2	ボランティア活動に取り組んだ高 齢者数	青森市ボランティアポイント制度でポイント還元申 請を行った高齢者数	平成29年度からの実施で あるため、実施結果を もって現状値を設定しま す。	800人	○
3	シルバー人材センター就業率	就業したシルバー人材センター会員の割合	75.0% (平成28年度)	78.0%	
4	支え合い会議の開催地区数	地域支え合い推進員が参加して地域課題や必要な生 活支援サービスの検討を行った地区社会福祉協議会 数	平成29年度からの実施で あるため、実施結果を もって現状値を設定しま す。	38地区	○

【変更後】
（第5回分科会の資料3-3）

<第1章>健康づくりと介護予防の強化

第1節 健康寿命の延伸

主な取組：1 市民総ぐるみの健康づくり運動の推進 2 身体活動・運動習慣づくりの推進
3 栄養・食生活の改善意識の向上 4 こころの健康づくりの充実

No.	目標とする指標とその説明	基準値	目標値	
1	がん検診受診率 市民を対象としたがん検診の対象者のうち受 診した市民の割合	①胃がん 7.5% ②肺がん 4.6% ③大腸がん 13.9% ④乳がん 11.3% ⑤子宮がん 8.6% (平成28年度)	①胃がん 40.0% ②肺がん 40.0% ③大腸がん 40.0% ④乳がん 50.0% ⑤子宮がん 50.0%	
2	運動習慣がある市民の割合	1回30分以上の運動を週2回以上実施している 市民の割合	38.7% (平成27年度)	48.7%
3	メタボリックシンドロームの該当 者及び予備群の割合	メタボリックシンドロームの該当者及び予備 群の割合	29.6% (平成27年度)	20.7%

第2節 介護予防・重度化防止の推進

主な取組：1 住民主体の介護予防活動の推進 2 多様な介護予防の場の提供 3 重度化防止の推進

No.	目標とする指標とその説明	基準値	目標値
1	要介護等認定率 第1号被保険者数に対する要介護・要支援認定 者数の割合	19.4% (平成29年度)	19.4%
2	介護予防活動実施箇所数 地区社会福祉協議会による介護予防活動実施 箇所数	47箇所 (平成28年度)	63箇所

第3節 自立した日常生活の支援

主な取組：1 外出手段の確保 2 生きがいつくりの充実 3 高齢者の就業促進 4 多様な生活支援サービスの提供

No.	目標とする指標とその説明	基準値	目標値	
1	高齢者福祉乗車証交付者数	高齢者福祉乗車証を所持している高齢者数	35,764人 (平成28年度)	37,496人
2	老人クラブ加入者数	老人クラブ連合会に加入している単位老人ク ラブの会員数	6,674人 (平成28年度)	6,794人
3	シルバー人材センター就業率	就業したシルバー人材センター会員の割合	75.0% (平成28年度)	78.0%

【変更前】
(事前照会をした資料A)

<第2章>保健・医療・福祉が一体となった地域包括ケアシステム構築の加速と地域福祉の推進

第1節 医療・介護連携の推進

主な取組：1 地域住民への普及・啓発 2 医療・介護関係者の連携促進 3 医療・介護が連携したサービスの充実

No.	目標とする指標とその説明	基準値	目標値	変更有
1	医療・介護連携に関する出前講座開催回数	市や地域包括支援センターが地域の会合等の場で普及活動を行った回数	12回	
2	多職種によるグループワーク等の開催回数	医療・介護等の多職種によるグループワーク等開催回数	1回	○
3	医療・介護連携のための連携会議開催回数	医療・介護等の多職種で医療・介護連携の課題抽出等を行う連携会議開催回数	1回 (平成28年度)	○

第2節 認知症施策の推進

主な取組：1 認知症に係る知識の普及・啓発 2 認知症の早期発見・早期対応 3 支援体制の強化

No.	目標とする指標とその説明	基準値	目標値	変更有
1	認知症サポーター数	認知症サポーター養成講座を受講した累計人数	12,586人 (平成28年度)	21,326人
2	認知症初期集中支援チーム設置数	認知症の人等の初期支援を行う認知症初期集中支援チーム設置数	2チーム (平成28年度)	2チーム
3	認知症地域支援推進員設置数	地域包括支援センターにおける認知症地域支援推進員の人数	12人 (平成28年度)	12人

第3節 地域包括支援センターの機能の充実

主な取組：1 機能の強化 2 役割分担・連携強化 3 効果的な運営の継続 4 地域ケア会議の推進

No.	目標とする指標とその説明	基準値	目標値	変更有
1	地域包括支援センター職員向け研修会開催回数	市が主催する地域包括支援センター職員向け研修会開催回数	1回 (平成28年度)	1回
2	市と連携した地域ケア個別会議を開催する地域包括支援センター数	基幹型地域包括支援センターが参加する地域ケア個別会議を行った地域包括支援センター数	5包括 (平成28年度)	11包括
3	地域包括支援センターを知っている高齢者の割合	高齢者の地域包括支援センター認知率	59.4% (平成28年度)	70.0%
4	地域ケア個別会議開催回数[再掲]	個別ケースの検討のために地域包括支援センターが開催する多職種による会議の開催回数	103回 (平成28年度)	111回
5	地域ケア推進会議開催回数	地域課題解決等に向けた検討のために市が開催する多職種による会議開催回数	1回 (平成28年度)	1回

第4節 地域支え合いの推進

主な取組：1 地域で支え合う意識づくり 2 支え合い活動の推進

No.	目標とする指標とその説明	基準値	目標値	変更有
1	ボランティア活動に取り組んだ高齢者数[再掲]	青森市ボランティアポイント制度でポイント還元申請を行った高齢者数	800人	○
2	地域支え合い推進員数	地域支え合い推進員(生活支援コーディネーター)配置数	3人 (平成28年度)	6人

【変更後】
(第5回分科会の資料3-3)

<第2章>保健・医療・福祉が一体となった地域包括ケアシステム構築の加速と地域福祉の推進

第1節 医療・介護連携の推進

主な取組：1 地域住民への普及・啓発 2 医療・介護関係者の連携促進 3 医療・介護が連携したサービスの充実

No.	目標とする指標とその説明	基準値	目標値
1	医療・介護連携に関する出前講座開催回数	市や地域包括支援センターが地域の会合等の場で普及活動を行った回数	12回
2	在宅医療・介護連携のための連携会議等開催回数	医療・介護等の多職種による連携会議やグループワーク等開催回数	1回 (平成28年度)

第2節 認知症施策の推進

主な取組：1 認知症に係る知識の普及・啓発 2 認知症の早期発見・早期対応 3 支援体制の強化

No.	目標とする指標とその説明	基準値	目標値
1	認知症サポーター数	認知症サポーター養成講座を受講した累計人数	12,586人 (平成28年度)
2	認知症カフェ開催回数	地域包括支援センターの認知症カフェ開催回数	52回 (平成28年度)

第3節 地域包括支援センターの機能の充実

主な取組：1 機能の強化 2 役割分担・連携強化 3 効果的な運営の継続 4 地域ケア会議の推進

No.	目標とする指標とその説明	基準値	目標値
1	相談窓口の認知度	高齢者の相談窓口である地域包括支援センターを知っている市民(40歳以上)の割合	58.6% (平成28年度)
2	地域ケア個別会議・推進会議開催回数	個別ケースや地域が抱える課題の解決等に向けた検討のために地域包括支援センターや市が開催する多職種による会議の開催回数	104回 (平成28年度)

第4節 地域支え合いの推進

主な取組：1 地域で支え合う意識づくり 2 支え合い活動の推進

No.	目標とする指標とその説明	基準値	目標値
1	地域福祉サポーター数	ボランティアポイント制度のもとで、ボランティア活動を行う地域福祉サポーター登録者数	2,166人

**【変更前】
(事前照会をした資料A)**

<第3章> 尊厳が守られる暮らしの実現

第1節 権利擁護の推進

主な取組：1 権利擁護意識の高揚 2 成年後見制度の利用促進 3 市民後見人支援体制等の強化

No.	目標とする指標とその説明	基準値	目標値	変更有
1	地域包括支援センターを知っている高齢者の割合[再掲]	59.4% (平成28年度)	70.0%	○
2	成年後見等審判の申立件数	35件 (平成28年度)	39件	○
3	市民後見人候補者の推薦者数	市民後見人養成研修受講者を市民後見人候補者として推薦した人数	1人	○

第2節 虐待防止対策の強化

主な取組：1 高齢者虐待防止の普及・啓発 2 高齢者虐待の早期発見・早期対応

No.	目標とする指標とその説明	基準値	目標値	変更有
1	地域包括支援センターを知っている高齢者の割合[再掲]	59.4% (平成28年度)	70.0%	○
2	高齢者虐待の相談・通報に対応した割合	100.0% (平成28年度)	100.0%	○

<第4章> 安全・安心な暮らしの実現

第1節 見守り体制の充実

主な取組：1 日常的な見守り体制の強化 2 行方不明高齢者の早期発見

No.	目標とする指標とその説明	基準値	目標値	変更有
1	高齢者見守り協力事業者数	20事業者 (平成28年度)	28事業者	
2	行方不明高齢者への対応率	100.0% (平成28年度)	100.0%	

第2節 住まいの充実

主な取組：1 住宅改修等による居住環境の充実 2 高齢者に適した住まいの確保

No.	目標とする指標とその説明	基準値	目標値	変更有
1	住宅改修費支給件数	911件 (平成28年度)	900件	○
2	養護老人ホーム定員数	155人 (平成28年度)	155人	○
3	軽費老人ホームの定員数	214人 (平成28年度)	214人	○

第3節 災害時等支援の充実

主な取組：1 災害時等における地域福祉活動の充実

No.	目標とする指標とその説明	基準値	目標値	変更有
1	今後地域の防災訓練に参加・協力していきたいと思う人の割合	58.4% (平成29年度)	88.0%	○

第4節 交通安全活動の推進

主な取組：1 交通安全意識の啓発 2 交通安全教育の推進

No.	目標とする指標とその説明	基準値	目標値	変更有
1	年間の交通事故死傷者数	1,005人 (平成27年)	810人	

**【変更後】
(第5回分科会の資料3-3)**

<第3章> 尊厳が守られる暮らしの実現

第1節 権利擁護の推進

主な取組：1 権利擁護意識の高揚 2 成年後見制度の利用促進 3 市民後見人支援体制等の強化

No.	目標とする指標とその説明	基準値	目標値
1	相談窓口の認知度[再掲]	高齢者の相談窓口である地域包括支援センターを知っている市民(40歳以上)の割合	58.6% (平成28年度)
2	権利擁護の相談へ適切に対応した割合	成年後見制度の活用等、権利擁護の相談に適切な対応を行った割合	100.0% (平成28年度)

第2節 虐待防止対策の強化

主な取組：1 高齢者虐待防止の普及・啓発 2 高齢者虐待の早期発見・早期対応

No.	目標とする指標とその説明	基準値	目標値
1	相談窓口の認知度[再掲]	高齢者の相談窓口である地域包括支援センターを知っている市民(40歳以上)の割合	58.6% (平成28年度)
2	高齢者虐待の相談・通報へ適切に対応した割合	関係機関と連携したケース対応等、高齢者虐待に関する相談・通報に適切な対応を行った割合	100.0% (平成28年度)

<第4章> 安全・安心な暮らしの実現

第1節 見守り体制の充実

主な取組：1 日常的な見守り体制の強化 2 行方不明高齢者の早期発見

No.	目標とする指標とその説明	基準値	目標値
1	高齢者見守り協力事業者数	高齢者見守り協力事業者として市と協定を締結した事業者数(累計)	20事業者 (平成28年度)
2	行方不明高齢者の相談・通報に適切に対応した割合	関係機関との情報共有等、行方不明高齢者に関する相談・通報に適切な対応を行った割合	100.0% (平成28年度)

第2節 住まいの充実

主な取組：1 住宅改修等による居住環境の充実 2 高齢者に適した住まいの確保

No.	目標とする指標とその説明	基準値	目標値
1	住宅改修費支給件数	介護保険住宅改修費の支給件数	911件 (平成28年度)
2	養護老人ホーム入所待機者数	養護老人ホームの入所待機者数	0人 (平成28年度)

第3節 災害時等支援の充実

主な取組：1 災害時等における地域福祉活動の充実

No.	目標とする指標とその説明	基準値	目標値
1	防災訓練に参加・協力したいと思う市民の割合	防災訓練に参加・協力したいと思う市民の割合	58.4% (平成29年度)

第4節 交通安全活動の推進

主な取組：1 交通安全意識の啓発 2 交通安全教育の推進

No.	目標とする指標とその説明	基準値	目標値
1	年間の交通事故死傷者数	市内で発生した交通事故による年間死傷者数	1,005人 (平成27年)

**【変更前】
(事前照会をした資料A)**

第5節 消費生活相談の充実

主な取組：1 消費者被害に関する知識の普及・啓発 2 消費生活相談機能の充実

No.	目標とする指標とその説明		基準値	目標値	変更有
1	啓発事業などへの参加者数	消費生活に関する各種啓発事業における参加者数	2,850人 (平成28年度)	3,000人	

<第5章>介護サービスの充実

第1節 施設・居住系サービスの整備

主な取組：1 施設・居住系サービスの整備 2 在宅サービスの充実

No.	目標とする指標とその説明		基準値	目標値	変更有
1	特別養護老人ホーム入所待機者数	特別養護老人ホームの在宅での待機者数	132人 (平成29年度)	117人	○
2	地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護施設数	地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護の累計施設数	6施設 (平成29年度)	8施設	
3	認知症対応型共同生活介護施設数	認知症対応型共同生活介護の累計施設数	57施設 (平成29年度)	60施設	
4	小規模多機能型居宅介護事業所数	小規模多機能型居宅介護の累計事業所数	4事業所 (平成29年度)	10事業所	
5	看護小規模多機能型居宅介護事業所数	看護小規模多機能型居宅介護の累計事業所数	1事業所 (平成29年度)	2事業所	
6	定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業所数	定期巡回・随時対応型訪問介護看護の累計事業所数	1事業所 (平成29年度)	2事業所	

第2節 サービス提供体制の確保

主な取組：1 介護給付の適正化の推進 2 効果的な指導監督 3 介護サービスの質の確保
4 介護従事者の確保及び資質向上の促進

No.	目標とする指標とその説明		基準値	目標値	変更有
1	要介護認定の適正化件数	青森市介護給付適正化事業実施要綱で定めている各事業の実施件数	11,790件 (平成28年度)	12,200件	○
2	ケアプランの点検件数	青森市介護給付適正化事業実施要綱で定めている各事業の実施件数	38件 (平成28年度)	80件	
3	住宅改修等の点検件数	青森市介護給付適正化事業実施要綱で定めている各事業の実施件数及び回数	35件 (平成28年度)	35件	○
4	給付実績を活用した情報の点検件数	青森市介護給付適正化事業実施要綱で定めている各事業の実施件数及び回数	130件 (平成28年度)	130件	○
5	介護給付費通知回数	青森市介護給付適正化事業実施要綱で定めている各事業の実施件数	2回 (平成28年度)	2回	○
6	実地指導等件数	介護サービス事業者等に対する実地指導等件数	100件 (平成28年度)	100件	○
7	集団指導開催回数	介護サービス事業者等に対する集団指導開催回数	1回 (平成28年度)	1回	
8	研修への推薦者数に対する受講決定者数の割合	青森県が実施する認知症介護実践研修等への推薦者数に対する受講決定者数の割合	100% (平成28年度)	100.0%	○

第3節 介護保険料収納率の向上

主な取組：1 介護保険料収納率の向上

No.	目標とする指標とその説明		基準値	目標値	変更有
1	介護保険料収納率	介護保険料の現年度分の収納率（未還付分を含む）	98.55% (平成28年度)	98.61%	

**【変更後】
(第5回分科会の資料3-3)**

第5節 消費生活相談の充実

主な取組：1 消費者被害に関する知識の普及・啓発 2 消費生活相談機能の充実

No.	目標とする指標とその説明		基準値	目標値
1	啓発事業などへの参加者数	消費生活に関する各種啓発事業における参加者数	2,850人 (平成28年度)	3,000人

<第5章>介護サービスの充実

第1節 施設・居住系サービスの整備

主な取組：1 施設・居住系サービスの整備 2 在宅サービスの充実

No.	目標とする指標とその説明		基準値	目標値
1	介護老人福祉施設入所待機者数	介護老人福祉施設の在宅での待機者数	132人 (平成29年度)	72人
2	地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護施設数	地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護の累計施設数	6施設 (平成29年度)	8施設
3	認知症対応型共同生活介護施設数	認知症対応型共同生活介護の累計施設数	57施設 (平成29年度)	60施設
4	小規模多機能型居宅介護事業所数	小規模多機能型居宅介護の累計事業所数	4事業所 (平成29年度)	10事業所
5	看護小規模多機能型居宅介護事業所数	看護小規模多機能型居宅介護の累計事業所数	1事業所 (平成29年度)	2事業所
6	定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業所数	定期巡回・随時対応型訪問介護看護の累計事業所数	1事業所 (平成29年度)	2事業所

第2節 サービス提供体制の確保

主な取組：1 介護給付の適正化の推進 2 効果的な指導監督 3 介護サービスの質の確保
4 介護従事者の確保及び資質向上の促進

No.	目標とする指標とその説明		基準値	目標値
1	要介護認定の適正化件数	要介護認定の変更認定又は更新認定に係る認定調査の内容に関する点検件数	12,774件 (平成28年度)	13,310件
2	ケアプランの点検件数	介護支援専門員が作成したケアプランの記載内容に関する点検件数	38件 (平成28年度)	80件
3	住宅改修等の点検件数	住宅改修サービスの施工状況等の点検件数や福祉用具貸与サービス利用状況等の点検件数	43件 (平成28年度)	71件
4	給付実績を活用した情報の点検件数	給付実績を活用した介護報酬の支払状況の点検件数や医療保険の入院情報との突合及び点検件数	132件 (平成28年度)	132件
5	介護給付費通知回数	介護サービス利用者に対する事業者からの介護報酬の請求及び費用の給付状況等に関する通知回数	2回 (平成28年度)	2回
6	実地指導等件数	介護サービス事業者等に対する実地指導等件数	107件 (平成28年度)	107件
7	集団指導開催回数	介護サービス事業者等に対する集団指導開催回数	1回 (平成28年度)	1回

第3節 介護保険料収納率の向上

主な取組：1 介護保険料収納率の向上

No.	目標とする指標とその説明		基準値	目標値
1	介護保険料収納率	介護保険料の現年度分の収納率（未還付分を含む）	98.55% (平成28年度)	98.61%